



学校だより

6月号

発行日：令和8年6月2日

本校HP



かりやす



「か」しく 「り」りしく 「や」さしく 「す」こやか



「為せば成る」…「り」りしく

校長 遠田 滋



倶利伽羅の山の木々も緑の濃さを増してきました。休み時間は、上級生も下級生も一緒に運動場でオニゴッコなどをして仲良く遊んでいます。保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。

さて、6月は子どもたちに「りりしい刈安っ子」をめざしてがんばってほしいと願い、全校集会で「為せば成る」という言葉を紹介しました。

「りりしい」とは、見た目だけではなく、目標に向かって努力する姿や、自分の役割を果たそうとする姿、そして困難なことにも前向きに挑戦する姿に表れるものだと考えています。

新しいことへの挑戦には不安もありますが、その一歩を踏み出す勇気が子どもたちを成長させます。「為せば成る」とは、「やろうと決意し、努力を続ければ道は開ける」という意味です。挑戦の中では失敗もありますが、その経験が粘り強さや自信につながります。

6月も、「自分からあいさつをする」「自分の考えを伝える」「苦手なことにも挑戦する」など、一人一人が目標に向かって前向きに取り組んでほしいと願っています。ご家庭でも、お子様の挑戦を温かく見守り、励ましていただきますようお願いいたします。

地域合同避難訓練 6/1（月）

寺尾保育園や地域の皆様には、地域合同避難訓練にご協力いただき、誠にありがとうございました。三者が一緒に避難訓練を行うことで、災害時に命を守る「共助（地域での助け合い）」の体制を確認することができました。また、日本赤十字社の北村先生から「子どもたちができるボランティア活動」の一つとして「声かけ訓練」を学びました。小学生の自分たちだからこそのボランティア活動を学ぶことができ、大変有意義な学習の場となりました。心より感謝申し上げます。



学校のひとこま

三校合同宿泊体験学習



うまういったぜ



器械運動交歓会



バッチリ決まったね

